

2006 年度

科目名	対象学科・学年 文学部日文2回生 文学部英米2回生 文学部文財2回生 人間人社2回生	担当者 李 和子
現代社会と人権（総合講座）B		
授業テーマ 「多文化が共生する社会～在日朝鮮人の視点から」		
授業の概要と目標 21世紀は、地球的視野と歴史的洞察が必要な時代といわれています。日本の中にある異文化、異民族の存在に気づき、関心を持ち、日本に住むようになった歴史的経緯、その国の政治・経済・文化、個人の思いを知ることによって視野が広がり、自分自身の人生も豊かになっていきます。在日朝鮮人の渡日史、生活、人権問題についてビデオなどを使って具体的に紹介しながら、異なる国籍・民族を持つ人々の人権が尊重され、多文化が共生する地域社会への展望を探ります。		
評価方法 「出席」と学期末の「レポート」で総合評価します。 出席は、毎回ミニ・レポートを提出してもらい確認します。		
テキスト 配布するプリントに参考文献を明記します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 在日外国人の人権問題とは？ 日本の中の異文化、異民族の存在に気づき、関心を持つ。 2. 身近な「外個人問題」 ビデオ「いっしょに歩こう」豊かな国際化社会をめざして 3. 朝鮮半島と日本 大阪府内の地名などから朝鮮とのつながりを探していく。 4. 日本と朝鮮の歴史～私の家族史から① 1900年～1945年 植民地時代の生活と渡日 5. 日本と朝鮮の歴史～私の家族史から② 1945年～2005年 同化・排外から共生へ 6. 外国人の人権保障 具体的な事例を紹介しながら人権侵害の実態を報告、解決策を探る。 7. 外国人は住民です 地方自治体の外国人住民施策、多文化教育の現状を紹介し、共生への展望を話し合う。		